- 記入要領
 ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
 ・道路種別により、評価項目は適宜変更
 ・効果が認められる評価項目は を に変更
 ・ 印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道 2 4 号 五條道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標		指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C)=4.4 (経済的純現在価値(B-C)=2886億円、経済的内部収益率(EIRR)=10.0%)	
	事業実施環境	ルート確定済	都市計画決定:昭和62年2月 都市計画変更:平成3年1月	
		円滑な事業執行の環境が整っている	用地進捗91%(平成15年度末現在)	

事業の効果や必要性を評価するための指標

i	政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠	
1 . 活力	円滑な モビリティの 確保	並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間(国道 2 4 号五條市)について 渋滞損失時間(現況): 440万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 427万人・時間/年(430万人・時間/年 13万人・時間/年)、9割削減	
		並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	10km/h以下。	
		並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が 期待できる	奈良交通バス	
		新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	五條市~京都駅 221分 125分	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	五條市~関西国際空港 92分 45分	
	物流効率化 の支援	特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	五條市~和歌山港 106分 52分	
		農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	西吉野村、五條市をはじめとする奈良県の都道府県別全国シェア(柿 2 位)、五條市の市町村別全国シェア(柿 4 位) 主に京浜・京阪神・東北地域に出荷	
	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		三大都市圏の環状道路を形成する		
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	南大和田園都市牧野 A 南地区土地区画整理事業、南大和田園都市牧野 B 南地区土地区画整理事業、南大和田園都市岡地区土地区画整理事業、エルベタウン、テクノパークなら、北宇智工業団地	

	国土・地域 ネットワーク の構築	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	五條市、橿原市
		日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる	五條市~橿原市 53分 17分
	個性ある 地域の形成	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	奈良県新総合計画に位置づけられている。
		IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	吉野地域:観光客入れ込み数 100万人/年間
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	安全で 安心できる くらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	奈良県立医科大学附属病院高度救命教急センター、五條市~病院 48分 16分
		並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により当該 区間の安全性の向上が期待できる	国道24号:500件 / 億台km以下
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)とし で位置づけあり	国道 2 4 号 奈良県地域防災計画(緊急輸送道路ネットワーク計画) 第1次緊急輸送道路
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道 2 4 号、五條市~奈良市
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
	地球環境の 保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	C O 2 排出削減量: 23317t-C/年
	生活環境の 改善・保全	並行区間等における自動車からのN02排出削減率	五條道路に並行する現道(国道 2 4 号) 排出削減量:158.3t/年、排出削減率:8割削減
		並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	五條道路に並行する現道(国道 2 4 号) 排出削減量:15.0t/年、排出削減率:8割削減
		並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待 される区間がある	国道 2 4 号 (五條市) 70dB超過 2箇所 3.7km 要請限度達成延長 3.7km 騒音規制区域指定: B 区域
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
	他のプロジェクト との関係	他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	奈良県「なら・半日交通圏道路網構想」実現のために主要な路線として位置付けられ、奈良県新総合計画後期実施計画 にも位置付けられている

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
国道24号	五條道路	7.9	高規格幹線道路	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
19,800 ~ 27,700	4	国土交通省 近畿地方整備局

費用

	改築費	維持修繕費	合 計
基 準 年		平成16年	
単純合計	745億円	85億円	830億円
うち残事業分	233億円	85億円	319億円
基準年における 現在価値 (C)	824億円	30億円	854億円
うち残事業分	203億円	30億円	233億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計			
基準年		平成16年					
供用年		平成26年					
単年便益 (初年便益)	241億円	16億円	4億円	261億円			
基準年における 現在価値 (B)	3,450億円	227億円	60億円	3,740億円			
うち残事業分	3,450億円	227億円	60億円	3,740億円			

結 果

費用便益比(事業全体)	4.4	
費用便益比(残事業)	16.1	

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	19,800 ~ 27,700	± 1 0 %	3.9~4.7
事業費	774億円	± 1 0 %	4.0~4.9
事業期間	41年	± 2年	4.3~4.4
割引率	4 %	± 1%	3.5~5.6

交通状況の変化

事業名: 五條道路(事業全体・残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等]		交通量	[台/日]	0	25, 700
[//1/	(人守)	走行時間	[分]	0	5
7. 9	9km	走行時間費用	[億円/年]	0	34
	現道(国 道24号)	交通量	[台/日]	33, 600	14, 300
		走行時間	[分]	27	12
②主な周	: 9.4km	走行時間費用	[億円/年]	239	45
辺道路	県)西佐 味中之線	交通量	[台/日]	12, 900	8, 600
		走行時間	[分]	13	10
	: 7. 0km	走行時間費用	[億円/年]	46	23
③その他道路合計: 48,006.4km		走行時間費用	[億円/年]	122083	122011

			走行時間費用	走行時間費用	走行時間短縮便益
			整備なし(A)	整備あり(B)	(A - B)
合計: 48,030.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	122368	122113	255

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

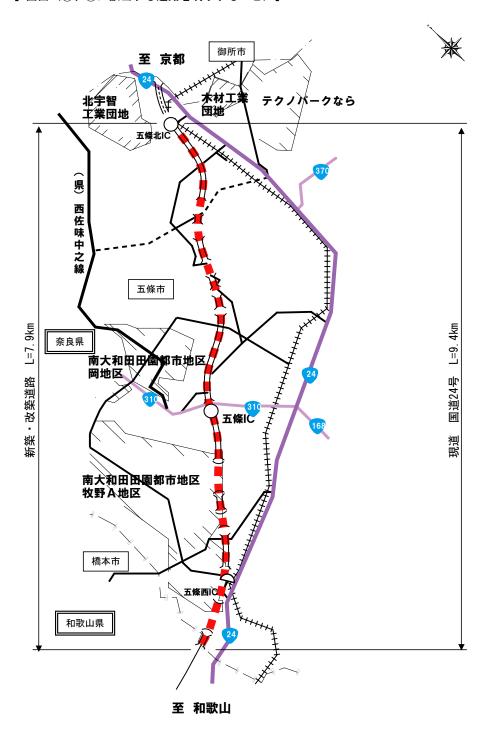
※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)】



費用便益分析の条件

事業名: 五條道路

(2)

(2)	項目	チェック	欄	
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局) その他			
分析の基本的事項		分析対象期間 社会的割引率 基準年次	40年 4% 平成16年		
	交通流の 推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	(H42	年)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計 整備の有無のいずれかのみ推計	有 無		
交通流推計	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他()	(H11セン	サス)	
	開発交通量の 考慮	無 有 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台州	ップ / 日	
	配分交通量の 推計手法	Q - V式を用いた配分転換率式を用いた配分Q - V式と転換率式の併用による配分均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)簡易手法小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他(その他()			
	速度設定の 考え方	反映させてしまう 速度を採用した	可能性。		
		その他()			

(3)

()	J		Ŧ.D	一 4 期									
			項目	チェック欄									
		考慮しない											
		考慮する											
		<u> </u>	五 的 L										
	休日交通の		面的に考慮										
	影響	考慮する	対象路線のみ考慮										
	30 E	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	() %									
		- 20 C) 07 07	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考	うえ方を記載									
		_ , , , _ , ,	1										
	交通流推計の時点以外の	平成15年8月											
		その他											
	便益の算定	()										
便		費用便益分析	fマニュアルの値を使用										
益	車種別時間	独自に設定し											
	一 一 価値原単位	算出根拠を添											
0	叫但冰干也	井田代及とかり	1,7,000										
算													
定		費用便益分析	fマニュアルの値を使用										
	車種別走行	独自に設定し											
	経費原単位	算出根拠を添		_1									
	证其小十四	7-1100000000000000000000000000000000000	1,7000										
	交通事故減少	中央分離帯の	D有無を考慮										
	便益算定	中央分離帯の											
		考慮しない											
	時間短縮·費用減 少·事故減少以外												
		考慮する											
	の便益	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)											
	その他												
		I		1									
	事業費	詳細事業計画	画による値を採用										
		標準投資パタ											
費		その他(
用		,											
	維持管理費		<u> 「マニュアルの値を使用</u>	+									
0	維付官珪真		に										
算		その他(
定	雪寒費	積雪地域また	:は寒冷地域である										
	その他												
	- n												
4 .	その他												
•••••													

採用単価の根拠: 一般国道(直轄) 単価(億円) 箇所名: 五條道路 延長(km) 単純価値(億円) 0.27 7.9 2.13 割戻率 費(億円) 維持修繕費(億円) 年次 -41 年日 -40 年日 -39 年日 現在価値 単純価値 年度 単純価値 現在価値 S 48 0.5° 0.00 3.2434 3.1187 0.03 0.05 0.10 0.16 0.03 0.00 0.00 0.01 0.01 0.00 蛋 2.9987 2.8834 0.00 \$ 52 \$ 53 \$ 54 \$ 55 \$ 56 \$ 57 \$ 58 \$ 59 \$ 60 \$ 61 2.8834 2.7725 2.6658 2.5633 2.4647 2.3699 2.2788 2.1911 2.1068 2.0258 1.9479 1.8730 0.00 0.03 0.00 -35 年 -34 年 0.20 年目 -33 年 -32 年 -31 年 -30 年 -29 年 -28 年 -27 年 0.04 0.00 0.23 0.10 0.02 0.06 0.09 0.22 0.00 0.13 0.00 \$ 62 \$ 63 H 1 H 2 0.43 年 3.30 1.8730 6.18 0.00 1.8009 1.7317 17.48 31.48 0.00華 18.30 19.16 31.69 31.91 H 3 1.6651 <u>2</u>2 年 21 年 H 4 H 5 1.6010 1.5395 19.74 14.79 14.06 31.60 22.77 1.4802 H 6 20.81 1.4802 1.4233 1.3686 1.3159 1.2653 1.2167 1.1699 1.1249 19 年目 28.34 12.61 14.51 37.57 35.89 40.33 17.26 19.09 47.53 43.67 H 7 0.00 -18 年 0.00 -10 年 -17 年 -16 年 H 9 H 10 0.00 -15 年目 H 12 H 13 H 14 55.94 39.77 50.57 年 47.81 0.00 年 35.35 46.76 79.27 65.80 116.94 6.20 7.62 11.43 14.29 16.19 20.95 20.95 1.0816 1.0400 <u>82.44</u> -10 年目 H 16 1.0000 65.80 0.00 1.0000 0.9615 0.9246 0.8890 0.8548 0.8219 0.7903 0.7599 0.7307 0.7026 0.6756 12.44 5.74 6.77 9.77 11.74 -9 年目 H 17 H 18 年1 12.80 15.92 15.31 13.10 -1 <u>年</u>目 供用開始年 <u> 18.65</u> H 26 H 27 H 28 . 13 . 13 . 13 0.00 1.44 1 年 2 年 目 0.6496 0.00 0.6246 .13 年目 4 年目 0.00 相 0.5553 0.5339 0.5134 0.4936 H 31 0.00.13 .13 .13 .13 .13 .13 .13 .13 6 军目 H 32 H 33 H 34 H 35 1.14 0.000.00 / 年目 .05 0.00 9 年目 0.4746 1.01 0.97 0.00 H 36 H 37 H 38 H 39 10 年目 0.4564 0.4388 0.4220 0.4057 0.000.00 12 年 13 年 0.00 14 年 15 年 1 0.3901 0.3751 H 40 H 41 0.00 0.80 . 13 . 13 . 13 . 13 0.3607 0.3468 0.3335 0.3207 0.3083 0.2965 0.2851 0.2741 0.2636 0.2534 0.2437 0.2343 0.2253 0.2166 0.2083 0.2083 0.2068 0.00 H 42 H 43 0.77 0.74 17 年目 18 年 19 年 20 年 1 0.71 H 44 0.00H 45 0.000.68 0.00 H 46 0.66 年目 0.00 H 47 0.63 0.61 H 48 23 年 24 年 1 24 年 1 H 49 H 50 0.00 H 51 H 52 H 53 H 54 年目 . 13 . 13 . 13 . 13 0.0026 年目 0.00 28 年 0.00 0.48 29 年 30 年 31 年 32 年 33 年 33 年 .13 .13 .13 .13 .13 .13 .13 0.00 0.46 0.00 0.44 0.00 0 41 H 59 0.00 0.40 H 60 0.1780 0.00<u>35</u> 军目 H 61 0.1712 0.37 0.00 0.1646 0.1583 0.1522 H 62 H 63 0.00 年目 H 64 0.00 607.98 824 . 49 29.65

単純事業費計 744.81 注1) 用地質は、評価対象期間最終年における用地残存価値を控除する

注2) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本とする

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出 (消費税相当額含)

箇所名:五條道路

採用単価の根拠: ·般国道(直轄) 単価(億円) 単純価値(億円) 延長(km)

				0.27	7.9 2.13					
		割戻率	改築	遺(億円)	維持修繕費					
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値				
-26 年目	S 63	1.8730								
- <u>25</u> 年目 -24 年目	H 1	1.8009								
-23 年目	H 2 H 3	1.7317 1.6651								
-23 年目 -22 年目 -21 年目	H 4	1.6010								
- <u>21</u> 年目	H 5	1.5395								
-20 年目	H 6	1.4802								
-19 年目	H 7	1.4233								
-18 年目 -17 年目 -16 年目 -15 年目	H 8 H 9	1.3686 1.3159								
-16 年目	H 10	1.2653								
	H 11	1.2167								
-14 年目	H 12	1.1699								
-13 年目	H 13	1.1249								
-12 年目 -11 年目	H 14 H 15	1.0816 1.0400								
-11 年目 -10 年目	H 16	1.0000				0.00				
-9 年目	H 17	0.9615	116.94	112.44		0.00				
-8 年目	H 18	0.9246	6.20	5.74		0.00				
-7 年目	H 19	0.8890	7.62	6.77		0.00				
-6 年目	H 20	0.8548	11.43	9.77 11 74		0.00				
-6 年目 -5 年目 -4 年目	H 21 H 22	0.8219 0.7903	14.29 16.19	11.74 12.80		0.00 0.00				
-3 年目	H 23	0.7599	20.95	15.92		0.00				
-2 年日	H 24	0.7307	20.95	15.31		0.00				
-1 年目 供用開始年次	H 25	0.7026	18.65	13.10		0.00				
供用開始年次	H 26	0.6756		0.00	2.13	1.44 1.39				
1 年目 2 年目	H 27 H 28	0.6496 0.6246		0.00 0.00	2.13 2.13	1.39				
3 年目	H 29	0.6006		0.00	2.13	1.33 1.28				
4 年目	H 30	0.5775		0.00	2.13	1.23 1.18				
5 年目	H 31	0.5553		0.00	2.13	1.18				
6年目7年目	H 32	0.5339		0.00	2.13	1.14 1.10				
7 年日 8 年目	H 33 H 34	0.5134 0.4936		0.00 0.00	2.13 2.13	1.10 1.05				
9 年目	H 35	0.4746		0.00	2.13	1.03				
10 年目	H 36	0.4564		0.00	2.13	0.97				
11 年目 12 年目	H 37	0.4388		0.00	2.13	0.94				
12 年目	H 38	0.4220		0.00	2.13	0.90				
13 年目 14 年目	H 39 H 40	0.4057 0.3901		0.00 0.00	2.13 2.13	0.87 0.83				
15 年目	H 41	0.3751		0.00	2.13	0.80				
16 年目	H 42	0.3607		0.00	2.13	0.77				
17 年目	H 43	0.3468		0.00	2.13	0.74				
18 年目	H 44	0.3335		0.00	2.13	0.71				
19 年目	H 45	0.3207		0.00 0.00	2.13 2.13	0.68 0.66				
20 年目 21 年目	H 46 H 47	0.2965		0.00	2.13	0.66 0.63				
22 年目	H 48	0.2851		0.00	2.13	0.61				
23 年目	H 49	0.2741		0.00	2.13	0.58				
24 年目	H 50	0.2636		0.00	2.13	0.56				
25 年日 26 年日	H 51 H 52	0.2534 0.2437		0.00 0.00	2.13 2.13	0.54 0.52				
27 年目	H 53	0.2343		0.00	2.13	0.52				
28 年目	H 54	0.2253		0.00	2.13	0.48				
29 年目	H 55	0.2166		0.00	2.13	0.46				
30 年目	H 56	0.2083		0.00	2.13	0.44				
31 年目 32 年目	H <u>57</u> H <u>58</u>	0.2003 0.1926		0.00 0.00	2.13 2.13	0.43 0.41				
33 年目	н 56 Н 59	0.1852		0.00	2.13	0.41				
34 年目	H 60	0.1780		0.00	2.13	0.38				
35 年目 36 年目 37 年目	H 61	0.1712		0.00	2.13	0.37				
36 年目	H 62	0.1646		0.00	2.13	0.35				
37 年目 38 年目	H 63 H 64	0.1583 0.1522		0.00 0.00	2.13 2.13	0.34 0.32				
38 年目 39 年目	<u>п 64</u> Н 65	0.1522	-2.20	-0.32	2.13 2.13	0.32				
合計		<u> </u>	231.02	203.26	85.32	29.65				
単純事業費計 注1) 用地費は	÷π/≖ →	· 岳田田 巨 /	233,22 终年における用地	张寿.满.债 专 1000=	85.32					
	-34 IIII V 3			ひきょく カルバリロ カーメンドエー(

<u>単純事業</u>費計 233.22 注1) 用地費は、評価対象期間最終年における用地残存価値を控除する 注2) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本とする

便益の現在価値算定表

箇所名:五條道路

		并足化					ᆲ껍ᆞᅭᆙᅅ														
	年度	年度 総走行台 ‡ ロの年次別伸び率			割引率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合	計 (億円)		
	(基準年)		[畿内陸プロ		H3 31 +-			YC 1 H) 미 VX	明文皿(四17)		現在価値			足门,还真/%.	/ 区皿(応门	,	現在価値	事以/%/ノ 区	現在価値	便益合計	現在価値
年次	H 16		貨物車類		(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	× (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	(A) ×		× (A)	(~)	割戻率4%
供用開始年次		1.00767	0.99988	1.00529	0.6756	106	28	29		241		5	1	2	8				3	261	
	H 27	1.00761	0.99988	1.00526	0.6496	107	29	30		243	158	5	1	2	8	16			3	263	
2年目	H 28	1.00755	0.99988	1.00523	0.6246	108	29	30	78	245		5	1	2	8	16	10	4	3	265	
3年目	H 29	1.00750	0.99988	1.00521	0.6006	109	29	30		247		5	1	2	8	16	10	4	3	267	
4年目	H 30	1.00744	0.99988	1.00518	0.5775	110	29	30		248	143	5	1	2	8	16	9	4	2	268	
5年目	H 31	1.00739	0.99988	1.00515	0.5553	111	29	30	79	250	139	5	1	2	8	16	9	4	2	270	
	H 32	1.00144	0.99659	1.00001	0.5339	111	30	30	80	251	134	5	1	2	8	17	9	4	2	272	
7年目	H 33	1.00144	0.99658	1.00001	0.5134	112	30	30	80	252	129	5	1	2	8	17	8	4	2	273	
8年目	H 34	1.00144	0.99656	1.00001	0.4936	112	30	31	80	252	124	5	1	2	8	17	8	4	2	273	
9年目	H 35		0.99655	1.00001	0.4746	112	30	31	80	253	120	5	1	2	8	17	8	4	2	273	
10年目	H 36		0.99654	1.00001	0.4564	112	30	31		253	115	5	1	2	9	17		4	2	274	
11年目	H 37	1.00143	0.99653	1.00001	0.4388	112	30	31		253		5	1	2	9	17	7	4	2	274	
12年目	H 38	1.00143	0.99652	1.00001	0.4220	112	30	31	81	254	107	5	1	2	9	17	7	4	2	275	
13年目	H 39	1.00143	0.99650	1.00001	0.4057	113	30	31	81	254	103	5	1	2	9	17	7	4	2	275	
	H 40	1.00143	0.99649	1.00001	0.3901	113	30	31		254	99	5	1	2	9	17	7	4	2	275	
15年目	H 41	1.00143	0.99648	1.00001	0.3751	113	30	31	81	255	96	5	1	2	9	17	6	4	2	276	
16年目	H 42	0.99651	0.99500	0.99608	0.3607	113	30	31	81	255	92	5	1	2	9	17	6	4	2	276	
17年目	H 43	0.99650	0.99497	0.99606	0.3468	113	30	31		254	88	5	1	2	9	17		4	2	275	
18年目	H 44	0.99649	0.99495	0.99605	0.3335	112	30	31		253	84	5	1	2	9	17		4	1	274	
19年目	H 45	0.99647	0.99492	0.99603	0.3207	112	30	31		252	81	5	1	2	8	17	5	4	1	273	
20年目	H 46		0.99489	0.99602	0.3083	111	30	30	80	252	78	5	1	2	8	17	5	4	1	272	
21年目	H 47	0.99645	0.99487	0.99600	0.2965	111	30	30	80	251	74	5	1	2	8	16	5	4	1	271	
22年目	H 48	0.99644	0.99484	0.99598	0.2851	111	29	30		250	71	5	1	2	8	16	5	4	1	270	
23年目	H 49	0.99642	0.99481	0.99597	0.2741	110	29	30	79	249	68	5	1	2	8	16	4	4	1	269	
24年目	H 50	0.99641	0.99479	0.99595	0.2636	110	29	30	79	248	65	5	1	2	8	16		4	1	269	
25年目	H 51	0.99640	0.99476	0.99593	0.2534	109	29	30		247	63	5	1	2	8			4	1	268	
			0.99742	0.99623	0.2437	109	29	30		246	60	5	1	2	8	16		4	1	267	
27年目		0.99574	0.99742	0.99622	0.2343	109	29	30		245	57	5	1	2	8	16		4	1	265	
28年目		0.99573	0.99741	0.99620	0.2253	108	29	30		244	55	5	1	2	8	16		4	1	264	
29年目		0.99571	0.99740	0.99619	0.2166	108	29	29		243	53	5	1	2	8	16		4	1	263	
30年目	H 56		0.99739	0.99617	0.2083	107	29	29	77	242	50	5	1	2	8	16		4	1	262	
31年目	H 57	0.99567	0.99739	0.99616	0.2003	107	28	29	77	241	48	5	1	2	8	16		4	1	261	52
32年目	H 58	0.99565	0.99738	0.99614	0.1926	106	28	29		240	46	5	1	2	8	16	3	4	1	260	50
33年目	H 59	0.99563	0.99737	0.99613	0.1852	106	28	29	76	239	44	5	1	2	8	16	3	4	1	259	
34年目	H 60	0.99561	0.99737	0.99611	0.1780	105	28	29	76	238	42	5	1	2	8	16	3	4	1	258	
35年目	H 61	0.99559	0.99736	0.99610	0.1712	105	28	29		237	41	5	1	2	8	16		4	1	256	
			0.99762	0.99612	0.1646	104	28	29		236		5	1	2	8			4	1	255	
37年目	H 63	0.99543	0.99788	0.99613	0.1583	104	28	28	75	235	37	5	1	2	8	15	2	4	1	254	
38年目	H 64	0.99535	0.99814	0.99615	0.1522	103	28	28	74	234	36	5	1	2	8	15	2	4	1	253	
**	H 65	0.99527	0.99840	0.99617	0.1463	103	27	28		233	34	5	1	2	8			4	1	252	37
合 計						4,369	1,163	1,195	3,139	9,865	3,450	207	27	83	332	648	227	170	60	10,684	3,736